

昭和39年の創業以来精密機械部品の加工に特化

「切削加工核に発電、半導体関連分野からの仕事量拡大」(羽下哲朗社長)



羽下会長(右)とともに

メインの取引先是、クのポイントについて概要説明。終了後、直感的に評議社からの仕事まで、2か月先までの仕事は見えている。そうだ。ユキワ精工のツール本を活用している。

請け負える仕事の範囲を拡大していくようにしていきたい」。

G森精機の旋盤、マンニングセンタが目に飛び込んで来る。3代目の責任者である羽下哲朗社長は「2016年にミーリング機能付きの複合旋盤NLX2500-201を7年に5軸マシニングセンターのDMU50と相次いでDMG森精機の設

は特工密勅 ことをのを不量

アルミ、そして鉄でおよそ8割を占めロット数は10個以下。1個～3個も珍しくないと言う。「現在、間接的ではあるが、発電や半導体関連の仕事が増えてきており、精度確保や納期対応は当然ながら、見栄えの点でも留意するようになってきた。

「毎月開催して、  
この研究会は、  
回、メーカーの方にお  
願いしてセミナーを聽  
け負ってもらっています。  
がこの時はエキワ精工  
の酒瓶について講演をね  
ンゲで、カタログ上より上善  
の」といふ。

——扱う材質が難削材でもなく、また数説数多くなっている訳でもないので、精度や工具の寿命などについてどのような変化があるか、明確にはわからぬ。しかしながら、他のツーリングと比べ、切削音は、確かに変わった。高送りなど負荷をかけても静かに荷物を運ぶことができると思ふ。

A black and white photograph showing a man with long hair, wearing a dark t-shirt, operating a large industrial machine. The machine has the letters "DMU" printed on its side. He is looking down at a control panel with various buttons and a small screen. The machine appears to be a multi-axis machining center.

## DMUを操作する羽下社長



DMUに装填されたスーパーG 1チャックを指す

切削音に変化、  
負荷をかけても静かに

## 酒巻社長講習会に参加

## 終了後、すぐに

## スーパーG1チャックの

トライアルを決定、購入へ

高精度ツーリングシステム  
**スーパーG1チヤツク**



精度をとことん  
突き詰めると、  
コレット式に辿り



**YUKIWA**

# ユキワ精工株式会社

スーパーG1チャック 検索 <http://www.yukiwa.co.jp/>

Precision Grade No. 1  
**G1**  
Super G1 Chuck

本社・工場／〒947-0052 新潟県小千谷市千谷2600番地1 TEL.0258-81-1111(代) FAX.0258-81-1112  
営業所／東京、名古屋、大阪、中国(上海)、U.S.A.

# ユキワ だけ精度を 保証!